大垣市

地域創生で連携協定

大垣共立銀、大垣信金と締結へ

大垣市は20日、大垣共立銀行、大垣信用金庫とそれぞれ地域創生推進に関する連携協定を締結する、と発表した。同市によると、県内自治体で地域創生に関し金融機関と協定を締結するのは初めて。

協定内容は、主に6分野。▽総合戦略策定▽市が進める「子育て日本一のまちづくり」への協力▽地域の特性を生かした雇用創出▽商店街などの活性化策―など。具体的な取り組みは今後詰めていく。

小川敏市長は「金融機関は地域の実情を知る情報機関ともいえる。地域創生に向けて一緒に歩みを進められるようにしていきたい」と話した。締結式を27日に行う。

他県では、愛知県一宮市、静岡市が7月に、愛知県春日井市が8月に地域創生に関し金融機関と連携協定を結んでいる。(佐名妙予)

無断複製・転載を禁じます